

空気圧センサースイッチ(感度調整なし:マジカルトイボックス仕様)

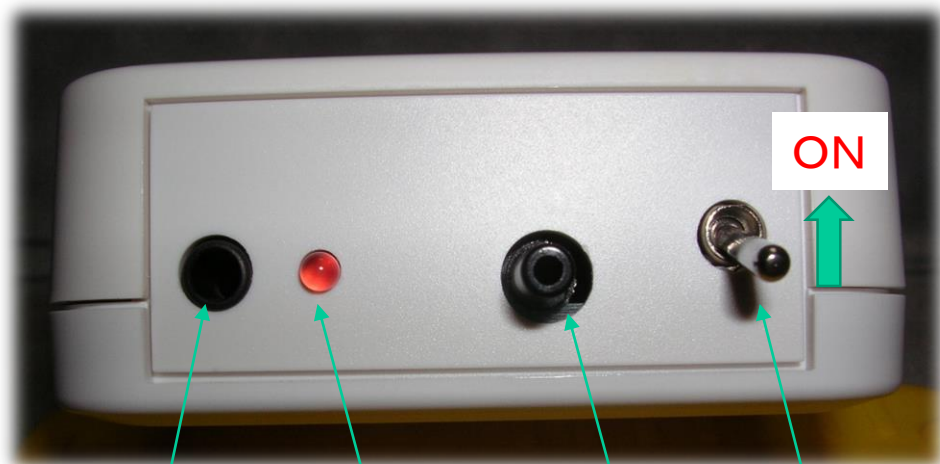


呼気スイッチをベースとしていますが、更に感度を上げてあります。
チューブの先にエアバッグセンサなどを接続することでタッチスイッチ感覚で使用することができます。

- ・圧力センサー:MPX2010-GP
- ・使用電池:9V 006P
連続使用時間15~20時間
- ・サイズ:69×28×115



空気圧センサースイッチ(感度調整なし:マジカルトイボックス仕様)

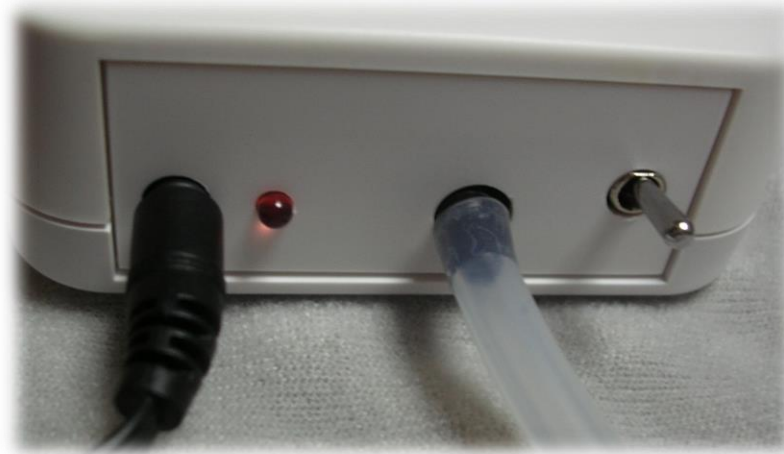


出力ジャック

動作LED

電源スイッチ

シリコンチューブ取付け口



延長コード

シリコンチューブ

使い方【初期状態では、圧力がかかると(息を吹き込むなど)ONになる状態となっています。】

- ①シリコンチューブを取付けます。
- ②出力ジャックに延長コード(両側ともプラグのもの)を接続します。
- ③電源スイッチをONにします。
- ④動作LEDが、約1秒点灯後、短く2回、さらに3回点滅すると、使用が可能になります。
スイッチONから、LEDが消えるまでの約3秒間は、モード変更の有無と、大気圧を見ているのでシリコンチューブに触れないでください。
- ⑤両端がプラグのコードの片側を、前面の出力ジャックに、もう一方を操作したいおもちゃなどに接続します。
- ⑥圧力がかかって(または、息を吹き込んで)いる間、動作LEDが点灯、スイッチがオンになり、おもちゃなどが動きます。

- ・出力(ジャック)は、フォトMOSリレーによる無電圧接点となっています。
- ・ON時の抵抗が2Ω程度あります。
- ・流せる電流は最大500mAです。それ以上の電流の流れる回路をON/OFFする場合は、別途リレー等を介して制御してください。
- ・添付の延長コードは、ステレオのものですが、通常のものラルプラグと同じに使えます。



※モード設定の方法(モード設定は呼気を用いて行います。)

- ①シリコンチューブを取付けます。
- ②シリコンチューブをくわえて、息を【吹き込み/吸い込み】ながら、スイッチをONします。(LED点灯)
- ③息を【吹き込み/吸い込み】したまま、約1秒間待って、シリコンチューブを口から外してください。
- ④約0.5秒後にLEDが約1秒消灯したのち、再度点灯します。
ここで、約1秒間、息を吹き込むと、吹いたときにONするスイッチに。
約1秒間、吸うと、吸ったときにONするスイッチに。
大気圧のまま置くと、吹いても吸ってもONするスイッチになります。
- ⑤吹くまたは、吸っていた場合は、口から離して大気圧にしてください。LEDが短く3回点灯して、モード設定が完了となります。